

指定管理者に係る令和7年度事業報告書及び令和8年度事業計画書について (狭 山 稲 荷 山 公 園)

指定管理者：狭山稲荷山公園パートナーズ（令和3年度～令和7年度）
：狭山稲荷山公園パートナーズ（令和8年度～令和12年度）

1 令和7年度事業報告書の概要

（1）管理業務の実施状況

ア 樹木の保護育成サクラ再生プロジェクト「サクラサク」第一期施工完了。令和7年度は12本のサクラを植栽した。

イ ヤマユリ、ギボウシ、アカマツ等自生植物の保護育成を継続して行った。

ウ 「第15回ifイナリヤマフェスタ」では、音楽ライブ、カフェ、マルシェ、ワークショップ、4チームによる1,000個のキャンドルナイト、防災イベント「そなえパークの日」、東日本大震災復興支援チャリティーイベントを継続して行い、秋の公園を楽しみながら防災力を高めるイベントとなった。今年は西武鉄道㈱にも参加協力してもらえたことで西武線沿線に宣伝ができ、過去最高の2,083人が来場した。

（2）施設の利用状況（過去5年間）

有料施設はなし

(3) 収支状況

(単位：千円)

項 目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	35,689	36,365	△676	エネルギー価格高騰への対応 として増額した予算について、 精算による減	
利用料金収入	715	600	115		
その他収入	6,406	6,610	△204	自販機収入減による減	
収入合計	42,810	43,575	△765		
人件費	20,681	22,043	△1,362	人員減による減	
事業費	23,899	21,532	2,367	委託費、広告費増による増	
支出合計	44,580	43,575	1,005		
収支差額	△1,770	0	△1,770		

[参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	34,961	40,623	44,576	42,956
支 出	34,328	37,494	41,807	44,025
収支差額	633	3,129	2,769	△1,069

2 令和8年度事業計画書の概要

(1) 基本的な考え方

これまでに培った実績や経験、地域ネットワークを活かし、取組内容のさらなる進化を目指します。

- ・ 美しい景観の保護・再生
- ・ こども若者、地域住民主体のにぎわいの拠点づくり
- ・ 安全安心で心身共に憩える公園づくり

上記3つに重点的に取り組みさらに発展した公園管理運営、地域活性化の実現

(2) 事業計画

- ・ バーベキュー、有料貸出等自主事業の継続
- ・ 芝生広場、樹林地等の維持管理
- ・ 園内の清掃、安全管理等
- ・ 施設、設備の保守・点検・補修、花・花木等の植樹など

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項 目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	47,300	36,365	10,935	30.1	新たな指定管理期間の開始による指定管理料の見直し
利用料金収入	660	600	60	10.0	
その他収入	6,710	6,610	100	1.5	
収入合計	54,670	43,575	11,095	25.5	
人件費	23,977	22,043	1,934	8.8	最低賃金の引上げ
事業費	30,693	21,532	9,161	42.5	植栽管理の業務委託増額
支出合計	54,670	43,575	11,095	25.5	
収支差額	0	0	0	0	

(4) 執行体制【17名】

本 部

- ―― 総括責任者（1）〈関係機関との連絡調整や公園のトータルマネジメントの指導を行う。〉
- ―― 副総括責任者（1）〈総括責任者の業務を補佐する。〉

所 長

- ―― （1）〈現地での各種確認、県民への対応、関係機関との連絡調整を行う。〉
- ―― 副所長（1）〈施設の維持管理責任者として業務を行い、所長の代理を務める。〉
- ―― 運営管理担当者（1）〈庶務、経理、イベントの企画、運営や協働の業務を行う〉
- ―― 運営管理スタッフ（5）〈案内・巡回・利用者への対応、経理事務、庶務等を行う。〉
- ―― 維持管理担当者(1)〈維持管理の現場担当として作業内容の指示を行う。〉
- ―― 維持管理スタッフ（6）〈園内の植栽管理、巡回、清掃業務を行う。〉

(参 考)

○公園の概要

狭山市内、稻荷山公園駅前の市街地にあり、園内には桜を始めとする多くの樹木や広い芝生広場など緑豊かな自然が残されている（供用面積16.5ha）

○開設年月日 平成14年4月1日